



市立三次中央病院 緩和ケアセンター主催 年間シリーズ研修会《第1回》

- 日時：平成28年7月1日（金）
18:30～19:30 講演（60分）
19:30～19:50 Q&A（20分）

- 会場：市立三次中央病院
健診センター 2階 講堂

- 演題

がん緩和ケアにおける 痛みの評価と対応のポイント —看護師の立場から—

- 演者：森住 美幸 先生
埼玉県立がんセンター緩和ケアチーム専従看護師
がん看護専門看護師／がん性疼痛看護認定看護師

※わが国における緩和ケアの第一人者である埼玉県立がんセンター
・余宮きのみ先生のもとで、そのほとんどの実務を支えている
スーパーナースからお教を乞う絶好の機会です。

どうぞ奮ってご参加ください！

<講師略歴>

森住 美幸（もりずみ みゆき）：

平成4年、埼玉県立南高等看護学院卒業後、埼玉県立がんセンター入職。
一般病棟、緩和ケア病棟を経て、平成25年3月日本赤十字看護大学大学
院看護学研究科がん看護学修士課程修了。平成25年4月より現職。

・日本看護協会がん性疼痛看護認定看護師（平成17年～）

・日本看護協会がん看護専門看護師（平成25年～）

<最近の著作>

森住美幸：全体をみる。「やってみよう がん患者のヘルスアセスメント」。がん看護16: 123-27, 2011

森住美幸：緩和ケアにおける看護師の役割-病院の場合(ホスピスを含む)-。「やさしく学べる最新緩和医療Q&A ケアの実践」。がん治療レクチャー2: 665-68, 2011



緩和ケアチーム主催研修会申込用紙

日時：平成 28 年 7 月 1 日(金)18：30～19：50

会場：市立三次中央病院 健診センター 2階 講堂

演題：がん緩和ケアにおける痛みの評価と対応のポイント
—看護師の立場から—

講師：埼玉県立がんセンター緩和ケアチーム専従看護師
森住 美幸 先生

施設名			
連絡先	TEL：	担当者：	
申込者：			
氏名		氏名	
1		6	
2		7	
3		8	
4		9	
5		10	

FAX または郵送でお申し込みください

〒 728-8502

三次市東酒屋町 531 番地

FAX：(0824) 65-0159

締切は 6 月 29 日(水)です。

(緩和ケア担当 新谷)



市立三次中央病院 緩和ケアセンター主催 年間シリーズ研修会《第2回》

- 日時：平成28年7月2日（土）
13:00～14:30（90分）
- 会場：市立三次中央病院
健診センター 2階 講堂
- 演題

がん性疼痛の評価と治療 —どんな痛みにも対応できるように なるためには？—

- 演者：余宮 きのみ 先生
埼玉県立がんセンター 緩和ケア科 科長兼副部長

わが国における緩和ケア臨床の第一人者を、今年も当院主催の緩和ケア研修会にお招きしましたので、その貴重なご講義の一部を備北地区の医療・介護・福祉関係者等を対象として開放いたします。がん患者の疼痛評価と鎮痛技法に関して、初歩から高度な応用まで幅広く学ぶことのできる絶好の機会です。どうぞ奮ってご参加ください！

<講師略歴>

余宮 きのみ（よみや きのみ）：1991年日本医科大学卒。大学4年の時に聴いたホスピス医の講演に感動、緩和ケア医を志す。内科、整形外科、神経内科、リハビリテーション科、在宅ホスピスで研鑽を積み、2000年から埼玉県立がんセンター緩和ケア科に所属、緩和ケア病棟・緩和ケア外来・緩和ケアチームで八面六臂の実践を展開、2009年より現職。日本緩和医療学会がん疼痛薬物療法ガイドライン作成委員会委員長、日本緩和医療学会評議員・ガイドライン作成委員会委員、専門医、認定育成委員、日本臨床腫瘍学会骨転移診療ガイドライン作成部会委員、日本膵臓学会膵癌診療ガイドライン改訂委員会委員、日本癌治療学会診療ガイドライン委員会協力委員、日本薬科大学客員教授、星薬科大学非常勤講師。著作多数。



緩和ケアセンター主催研修会申込用紙

日時：平成 28 年 7 月 2 日(土)13：00～14：30(90 分)

会場：市立三次中央病院 健診センター 2 階 講堂

演題：がん性疼痛の評価と治療

—どんな痛みにも対応できるようになるためには？—

講師：埼玉県立がんセンター緩和ケア科 科長兼副部長

余宮 きのみ 先生

施設名			
連絡先	Tel :	担当者 :	
申込者 :			
氏名		氏名	
1		6	
2		7	
3		8	
4		9	
5		10	

FAX または郵送でお申し込みください

〒 728-8502

三次市東酒屋町 531 番地

FAX : (0824) 65-0159

締切は 6 月 29 日(水)です。

(緩和ケア担当 新谷)